

第10回 甲賀市美術展覧会作品募集

●会期／平成27年2月28日(土)～3月8日(日)
 ●場所／【書・工芸・立体部門】あいこうか市民ホール
 【平面・写真部門】碧水ホール
 ●応募資格／甲賀市・湖南市内に在住または通勤・通学する方(中学生以下は応募できません)
 ●応募部門および作品規格／
 ①平面(洋画・日本画・版画等) キャンバスサイズが20号(72.7cm×50cm)以上、50号(116.6cm×116.6cm)以内。
 ②工芸・立体(工芸・彫刻・立体造形等) 工芸…平面は縦・横がそれぞれ2.2m以内(外装を含む)。立体作品は重さ40kg以内、縦・横・高さの合計が2.4m以内。また、その一辺が1.5m以内。壁面展示の作品は展示用のつり紐を付けること。
 ③書 作品は半切(36cm×13.6cm)以上、16平方尺以内。ただし、一辺が2.4m以内。額装に限る。篆刻、刻字作品についても、規定枠内とする。作品の釈文を添えて申し込むこと(形式は自由)。いずれも展示しやすい形態であること。
 ④写真 フィルムカメラ、デジタルカメラによる作品(自家出力プリントも可)とする。単写真は、半切・A3ノビ以上。組写真は、1点が半切・A3ノビ以上で、全体のサイズは1×2.2m以内とし、作品を一体化してはならないようにして出品すること。作品は額装(ガラス・亚克力板は入れない)またはパネル張りとし、展示用のつり紐を付けること。
 ●出品点数／一人につき平面、工芸・立体、書部門は1点、写真部門は2点以内。
 ●出品料／作品1点につき500円 ※高等学校、特別支援学校高等部の学生、18歳以下の方は無料
 ●搬入日／平成27年2月22日(日)9時～17時(時間厳守)
 ●搬入場所／書・工芸・立体部門…あいこうか市民ホール 平面、写真部門…碧水ホール

申込・問い合わせ
 甲賀市美術展覧会実行委員会事務局…
 文化スポーツ振興課 文化振興係
 (あいこうか市民ホール内)
 ☎622-2626 / ☎622-2625

協働のまちづくりにむけて

市では、市民活動団体と協力し、課題の解決をめざす「市民協働事業提案制度」を実施しており、現在9団体と事業を進めています。平成26年度に採択された事業の一部を紹介します。

みんな de コミュニケーション!!

鹿深 de ござれ!
 年齢や国籍を問わず、人々が自然に交流し合える地域づくりを目指して、みんなの居場所「ひだまり」(水口町城内)を拠点に活動をしています。楽しいイベントなどを通じて、人々の交流を深め、歴史ある鹿深の地域で私たちと一緒に楽しみながらつながりを広げませんか。

- 今後の主な活動予定
- ・10月末～11月初旬／映画 de コミュニケーション
 - ・12月／国際交流フェスタに参加
 - ・1月／おもち de コミュニケーション

鹿深 de ござれ!
 Eメール gozare2013@gmail.com
 地域コミュニティ推進室 交流推進係
 ☎65-0604 / ☎63-4554



すいか de コミュニケーション

8月には、ブラジルや韓国、ペルーなど様々な国の子どもたち50人が、日本の夏の風物詩「すいか割り」を楽しみ、交流を深めました。



N

11月9日開催 「天平の地ふれあい市場&フリーマーケット」

●雲井地域市民センター



▲昨年の「ふれあい市場」の様子

雲井自治振興会では、今年も「ふれあい市場」を開催されます。雲井地域5区の皆さんのご協力により、地元で採れた新鮮野菜や各種加工品の販売など数多くの模擬店が出店されます。またフリーマーケットや、雲井小学校の児童が、職業体験や地域の人々との交流を目的として「子どもショップ(駄菓子屋さん)」も開店します。スタッフの皆さんは、このイベントが大盛況となるよう、準備を進めておられます。皆さま、ぜひ、ふれあい市場にお出かけください。

◆日時／11月9日(日)10時～15時
 ◆会場／黄瀬交流館「つらつ」の駐車場



▶稲刈りを体験する大原小学校児童

2学期は、お世話になった方に感謝の気持ちを込め、ご飯を炊き、学習成果の発表をする予定です。

S

いざという時に備えて 「防災講座」と「総合防災訓練」

●柏木地域市民センター

かしわぎ自治振興会では、今年も「防災講座」を9月28日に開催しました。昨年の防災講座で好評だった「たかしま災害支援ボランティアネットワーク」のみなさんの方々に講師に迎え、「いざという時サバイバル」と題し、新聞紙でできる避難生活に役立つものを教えていただいたり、防災や減災のことを漫才や歌で楽しく学ぶことができました。

この講座を踏まえて、次は11月末頃に柏木総合防災訓練を実施します。いつ起きてもおかしくない災害に備え、住民一人ひとりの防災・減災意識が高まるよう、これからも取り組んでいきます。



▲防災講座の様子

防災活動に取り組んでいます

●希望ヶ丘地域市民センター



▶昨年度設置した防災倉庫

希望ヶ丘学区自治振興会本町分会並びに希望ヶ丘本町自治会では、防災活動に力を入れて取り組んでいます。防災訓練については、一昨年から自治会と自治振興会との共催としており、毎年100人規模で実施しています。そのほか、防災に関する先進地視察研修も毎年実施しているところです。

なお昨年度については、自治振興交付金を活用して防災倉庫を設置しました。今後は備蓄品についても充実していきます、すべての人が安心感を持って住めるまちづくりを進めていきます。

東 西 南 北 地域市民センター

稲刈りを体験

●甲賀大原地域市民センター

9月25日、大原小学校5年生の児童34人が稲刈りを体験しました。これは、総合的な学習の一環として、毎年行われているもので、今年も地元の方に提供いただいた水田で、「環境こだわり米」や「鎌の使い方」の説明を受けたあと、春に植えた稲を刈り取りました。

前日の雨で、足元はぬかるんでいましたが、どろんこになりながら稲刈りを行い、刈り取った稲は、8株ずつ束ね、藁で結んでいきました。子どもたちは、「くくるのが難しい」とか、「腰が痛い」などの感想を話していました。